

家づくりワンポイント

<中庭(パティオ)の魅力>



家の中に居ながら外の気配を感じられる中庭(パティオ)は、陽だまりの暖かさや明るさで住む人に安らぎを与えてくれます。シンボルツリーを植えれば、家族と共に成長する木々の姿を楽しめることでしょう。庭を囲むことでプライバシーがしっかりと守られるので、住宅密集地では特におすすめです。中庭は、子どもたちを安心して遊ばせたり、リビングの続きとしてお茶を楽しんだり、洗濯ものを干したりと、使

い方に様々なバリエーションがあります。また高齢者の部屋とリビングを、中庭を挟んで配置すれば、お互いに気兼ねなく暮らせるかもしれません。湿気がこもりやすいと心配する声もありますが、設計の段階で空気の通り道をきちんと計画すれば問題ありません。降り注ぐ光、吹きぬける風、雨音さえもインテリアとして取り入れることができる中庭は、我が家をさらに居心地よくしてくれることでしょう。

? 子育てQ&A ~共働き夫婦の子育てについて~

Q わが家は共働き夫婦です。子どもと接する時間が短いことで、子どもに影響はありますか？

A 両親ともに働くためには、大切な子どもを保育園などへ預けなければいけません。子どもと接する時間が短くなることで、子育てへの影響を心配する気持ちはよく分かります。しかし大丈夫。まっすぐ子どもと向き合い、「あなたが保育園でがんばっているように、お父さんとお母さんもお仕事をがんばっているんだよ」と言ってあげてください。小さくても子どもはちゃんと

分かっているものです。その代り、一緒に過ごす時にはしっかりとスキンシップをしましょう。また、食事の時間を大切にすることも重要だそうです。子どもの話に耳を傾けながら、楽しく食事をしましょう。手の込んだ料理でなくても構いません。なるべく手づくりのおかずを出してください。お母さんの料理から、子どもはたっぷりの愛情を受け取ることができますよ。



ハウジング光正の部屋 清水

読書の秋ですね。

先日古本屋さんでちょっと変わった本を見つけたので紹介します。民間防衛という本で、火事や災害への対処法、備蓄の仕方が詳しく載っています。でも防災マニュアルじゃないんですよ。この本のメインはもしも戦争になったらどのように身を守ればいいのか、なんです。ちょっと面白いですよ。もっと面白いのはこの本の後半からは陰謀論的な話になるんです。

敵国は新聞やTVを乗っ取って自分達の都合のいい様にその国の民衆を誘導しようとするそうです。対象国に文化を輸出、つまりドラマや音楽を侵略する国に流して好感を持たせて友好国であると思わせる、他には平和を呼びかける、平和の為に武器を捨てましょうとかですね。武器があるから戦争が起こるという理論もその本によると、罪悪感や正義感を煽るためだとか。で、丸腰にした所で脅しをかけるんだそうです。どこのトンデモ本って感じですが、内容はスイス政府が各家庭に配布した由緒正しい？ものなんですよ。

一国の政府がこういう本を国民に配ったということにびっくりすると同時に、何となく背筋が寒くなるのは私だけでしょうか？

たまには変わった本をと思っている方にオススメの一冊です。

今月のお薦めホームページ

●カラダカラ

<http://www.karadakara.com/>

5年後、10年後、あなたの身体はどうなっているか気になりますか？「カラダカラ」は、そんな健康に気を使う人にぴったりのホームページです。簡単な質問に答えることで、1年後、5年後、10年後のあなたの予想体重を判定したり、ストレスの度合いや太りやすさのチェックもできます。また、会員登録(無料)すると、自分専用のページで体重、体脂肪、カロ

リー、運動など記録したい項目をグラフで管理でき、さらに食事内容やダイエット日記などを記録しておくこともできるのでとても便利です。同じように、ダイエットに励むほかの会員の日記や体験談を閲覧したり、ランキングも出る脳トレーニング機能もあり、楽しみながら健康作りのためのダイエットを続けられるように工夫されています。



アイデアノート ~快適リビングへ模様替え!~

季節も変わりました。衣替えをするようにお部屋も模様替えしてみませんか。ちょっとした工夫ひとつで、リビングルームがもっと快適に変わりますよ。

●部屋を広く見せるには

部屋を広く見せるアイテムとして手軽に利用できるものは鏡です。大きいサイズであれば、より効果はありますが、そここだわらなくても大丈夫。鏡の前には観葉植物などを置くといいでしょう。物が移りこむことで、空間が広がる感覚を味わうことができます。

また、カーテンを縦ラインのあるデザインのものに替えると、天井を高く見せる効果があります。床に敷くラグはなるべく無地のものを選び、家具はひとつの場所にまとめて何も無い壁の面積をつくることも効果的です。これから家具などを購入予定の方は、なるべく壁の色と同系色を選ぶのもコツですよ。



●部屋の雰囲気を大きく変えるには

部屋全体の雰囲気を変えたいという時は、カバーリングを変えるといいですよ。カーテン、ラグ、テーブルクロス、クッションカバーなど、また全てを変えなくても、ラグ一枚を変えるだけで部屋のイメージはガラリと変わります。

さらに、照明を温かい色の間接照明にすると、部屋がぐっとおしゃれになりそうですね。



●収納棚の印象は大事

すっきり片付いた部屋はおしゃれな印象になります。そこで収納家具が扉のついていないオープン棚の場合は、見せ方に工夫が必要です。空間を生かして、物を詰め込まずにセンス良く飾りながら収納するように心がけましょう。こまごまとしたものは、カゴなどにまとめてから棚に収めるといいですよ。